

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
行動・代謝分子解析センター遺伝子改変動物作製室
助教の公募について

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で助教を公募します。適任者の推薦、希望者への周知をよろしくお願いします。

記

- 1 職種及び人数：助教 1名
所属：行動・代謝分子解析センター遺伝子改変動物作製室
- 2 研究分野：
遺伝子改変動物作製室では、国内外研究機関からの依頼に応じて遺伝子改変動物（マウス、ラット）の作製を担いつつ、臓器を欠損させたノックアウト動物体内に胚性幹細胞や誘導性多能性幹細胞由来の臓器を再生する、「胚盤胞補完法」を利用した再生医療研究を展開しています。将来的には、家畜体内にヒトの臓器を再生することを最終目標に、生殖工学技術の高度化と多能性幹細胞の分化制御に関する研究も進めています。今回、遺伝子改変動物の作製とそれに関わる分子生物学的技術や発生工学技術、多能性幹細胞の取り扱いならびに家畜（ウサギ、ブタ、ウシなど）の発生工学的研究に関しても実績のある方を募集します。
なお、総合研究大学院大学の教員として大学院教育も担当していただきます。
- 3 応募資格：
博士の学位を有するか、それに相当する研究実績を有する者。
- 4 任期：5年。ただし、業績審査により任期更新することもあります（「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」によります。同規則等の内容は、ホームページ <http://www.nips.ac.jp/recruit/index.html> をご参照ください。）
- 5 提出書類：
 - (1) 履歴書（別添様式）
 - (2) 論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿中論文や準備中論文は含めない）
 - (3) これまでの研究概要と志望の動機、今後の抱負（2000字程度）
 - (4) 主要論文 3編以内の別刷 2部（コピー可）
 - (5) 推薦書（1通以上、別添様式を使用）、照会先（1件以上）
*原則として提出書類は返却しません。
* (1)履歴書及び(5)推薦書の様式はJREC-IN(<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) からダウンロードするか、下記問い合わせ先に請求してください。
- 6 公募締切：平成28年12月22日（木）必着

7 赴任時期：平成29年4月1日

8 その他

(1) 男女共同参画

- ①生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- ②生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 給与について

自然科学研究機構では、平成27年1月1日から従来の給与制度と併用して年俸制を導入しました。本公募による採用は年俸制を適用します。

(3) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用いたしません。

9 送付先及び問い合わせ先

(1)送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター総務部総務課人事係
(「生理学研究所行動・代謝分子解析センター遺伝子改変動物作製室助教公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付ください。)

(2)問い合わせ先：

(給与等処遇に関すること)

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター総務部総務課人事係
電話：0564-55-7113
e-mail: r7113@orion.ac.jp

(研究内容に関すること)

〒444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山 5-1
大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
行動・代謝分子解析センター
センター長 教授 池中 一裕
電話：0564-59-5245
e-mail: ikenaka@nips.ac.jp